

ICHIKEN BUSINESS REPORT

2024

For Your Living Space
Since 1930

イチケンは2025年6月15日 95周年を迎えます

BLANDE 三郷 (埼玉)

※ウォンシティ三郷跡地



ライフ目黒八雲店 (東京)



MINI 久留米 / MINI NEXT 久留米 (福岡)



中之島クリニックレディースプラザ (大阪)

S-BUILDING 札幌大通Ⅱ (北海道)



ザ・パークハウス三郷 (埼玉)

※ウォンシティ三郷跡地



アパホテル広島駅前新幹線口 (広島)

人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。



創業100周年に向かって

人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。

ごあいさつ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに2024年4月1日から2024年9月30日までの
第99期上期の事業概況等について、ご報告申し上げます。

2024年11月

代表取締役社長 **長谷川 博之**

事業概況について

建設業界におきましては、政府建設投資は堅調に推移しており、民間設備投資については、インターネット販売の拡大を背景とした倉庫スペースの拡張や物流施設の増強等、持ち直しの動きがみられるものの、慢性的な労働力不足や資材価格の高騰など、引き続き厳しい状況が続いております。

こうした事業環境の中、当社は中期経営計画(2023-2025)の2年目となる、上期の連結業績については、受注高は52,070百万円、売上高は51,601百万円となり、前年同期を上回る結果となりました。利益も生産性・採算性を重視した取り組みから、中間純利益は1,999百万円と増益となりました。

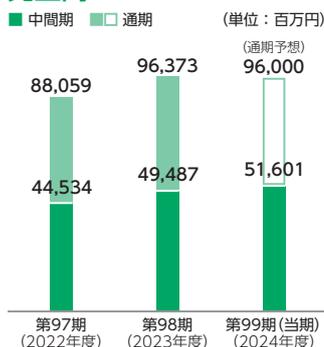
さて、足下の建設事業を取り巻く環境については、技能者や職人不足の影響から工事の進行遅れが懸念される一方、企業の設備投資は、建設資材やエネルギー価格の

高騰による影響を受ける一方、デジタル化やサプライチェーン強靱化、人手不足対応など構造的な課題解決に向けた投資への動きが継続していくと思われま。当社も工場やホテルなどの大型物件の受注があり、現状820億円を超える手持ち工事を確保しており、下期の業績見通しにも一定の目途が立っていることから、通期業績予測の上方修正を行いました。

また、長期経営計画「ビジョン2030」の達成に向けた重点施策として掲げている事業領域の拡大を目的としたM&Aを実施し、本年7月に土木工事業を主力とする片岡工業株式会社を子会社化いたしました。建築主力の当社と土木のノウハウが加わった企業グループを形成し業績拡大を目指します。そして引き続き、未来を見据えた志向で事業拡充の施策を進展させ、企業価値の向上を目指してまいります。

※業績推移は単体の表示

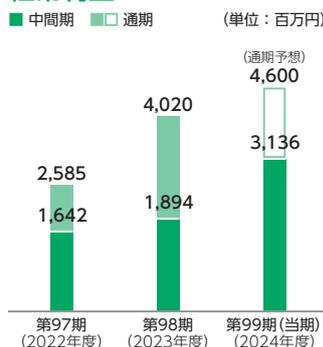
売上高



営業利益



経常利益



四半期(当期)純利益



👁️ イチケンのグループ会社を見る

2024年7月、片岡工業株式会社を子会社化



👁️ 片岡工業株式会社 会社概要

- 名称：片岡工業株式会社
- 所在地：千葉県長生郡一宮町一宮3178
- 会長：代表取締役 片岡 暉雄
- 社長：内山 幹雄
- 事業内容：総合建設業・土木事業
- 資本金：2,000万円
- 設立年月日：1948年8月17日(1886年創業)
- 従業員数：33名(2024年9月30日現在)
- 出資比率：株式会社イチケン100%出資



ホームページ
はこちらから

Answer 私たちがお答えします

片岡工業は、「人と自然の関わりを大切に」を社是として公共工事を中心とした、土木・舗装・建築工事で、創業明治19年から138年間地域を支えてきた総合建設会社です。

2024年7月1日から新たに、イチケングループ片岡工業として、イチケンの事業計画の方針にある『ビジョン2030』の実現に向け、「未来志向で事業拡充の施策を進展させる」を念頭に、片岡工業における「専門知識」や「創造力」を発揮しグループ企業として事業拡充に貢献し、イチケンと共に歩んでまいります。

また、片岡工業は千葉県長生郡一宮町の自然豊かな地域に本社を構えています。地域の特徴として挙げられる、千葉県指定無形民俗文化財の「上総十二社祭り」や「東京2020オリンピックサーフィン会場」等での地域ボランティア活動にも協力すると共に、本年9月のニュースにもなりました「国道



片岡工業 会長
片岡 暉雄

片岡工業 社長
内山 幹雄

16号線路面陥没」では、応急復旧作業で現場を統括しました。インフラ整備を通じた地域の発展に貢献し、美しい自然環境保全のため、片岡工業は邁進してまいります。

【片岡工業の技術紹介：泥水式推進工法】



イメージ図



※矢印のルートは河川の下を掘削しながら通す工法です

イチケングループ連結業績について

当社は、2024年5月27日付けで「片岡工業株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」を公表しておりますとおり、2024年7月1日付で片岡工業株式会社の発行済株式の全株式を取得し、子会社化いたしました。これに伴う連結決算への移行による通期連結業績予想は右記のとおりです。

2025年3月期連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
98,000 (百万円)	4,750 (百万円)	4,650 (百万円)	3,150 (百万円)	433.94 (円 銭)

会社情報

(2024年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社イチケン
創業	1930年6月
資本金	43億2,964万6,860円
上場証券取引所	東京証券取引所
決算期	3月(年1回)
営業種目	総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロップ事業、複合商業施設企画・設計・施工・監理、専門店舗企画・設計・施工・監理
従業員数	656名
本社	東京都港区芝浦一丁目1番1号(浜松町ビルディング6階)

事業所一覧

本社・東京支店	名古屋支店	【子会社】
関西支店	仙台営業所	ICHIKEN Vietnam Construction
九州支店	広島営業所	(ベトナム・ハノイ)
札幌支店	沖縄営業所	片岡工業株式会社子会社

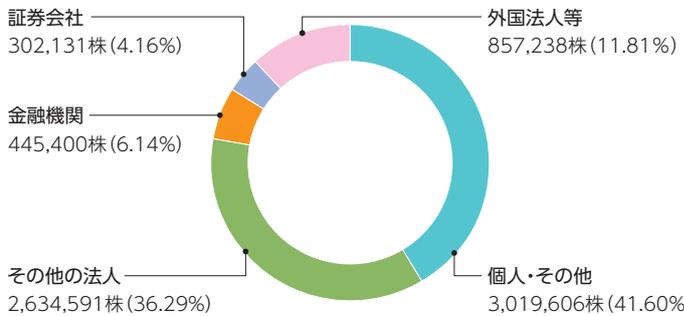
役員

代表取締役社長	長谷川 博之	社長執行役員	長谷川 博之
取締役	政清 弘晃	常務執行役員	政清 弘晃
取締役	磯野 慶治	常務執行役員	磯野 慶治
取締役	小谷 実弦	常務執行役員	小谷 実弦
社外取締役	武内 秀明	上席執行役員	前田 眞吾
社外取締役	伊知地 俊人	上席執行役員	中村 晃
社外取締役	久保田 裕丈	上席執行役員	豊島 昭義
取締役(監査等委員)	湯浅 史朗	執行役員	太田 信孝
社外取締役(監査等委員)	初瀬 貴	執行役員	奥田 育久
社外取締役(監査等委員)	井上 明子	執行役員	成川 功一
社外取締役(監査等委員)	城戸 澄仁	執行役員	青井 勝巳
		執行役員	明石 寛
		執行役員	妹尾 成輝

株式の状況

発行可能株式総数	22,240,000株
発行済株式の総数 (自己株式 25,434株を含む)	7,284,400株
株主数	7,192名

所有者別株式分布の状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社マルハン	2,342,800	32.27
全国一栄会持株会	258,600	3.56
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	204,100	2.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	159,200	2.19
BBH LUX/BROWN BROTHERS HARRIMAN (LUXEMBOURG) SCA CUSTODIAN FOR SMD-AM FUNDS - DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.06
JPモルガン証券株式会社	98,831	1.36
原 久美	90,900	1.25
竹内 理人	84,500	1.16
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	80,603	1.11
宇藤 秀樹	80,600	1.11

(注) 1. 持株数上位10名の株主さまについて記載しております。
2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。
3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

「イチケンけんせつ小町のお仕事紹介」をイチケン公式YouTubeチャンネルに公開



ESGマテリアリティの重点課題「ダイバーシティの推進」をテーマに制作したムービーを2024年9月に公開いたしました。当社で活躍する女性の施工管理技術者と設計者にスポットをあて、仕事のこと、イチケンのこと、自身の将来の夢や目標などをインタビューしています。このムービーを通じて、女性が建設業界で活躍していることを知っていただき、新たな女性社員の採用につなげていくことを目指します。



YouTube動画
←こちらから

